



殿

放送設備非常電源用
ハイパークラッド式鉛据置蓄電池

CSL30-6 形3個 } 1組
CSL30-6P 形1個 }

仕様書図面

昭和 年 月 日

松下電器産業株式会社 蓄電池事業部

ナショナル据置鉛蓄電池仕様書

(合成樹脂電そう入)

1. 適 用

本仕様書は放送設備用非常電源の直流電源として使用する密閉形鉛据置蓄電池に適用し J I S 8704 に準ずるものである。

2. 諸 元

| | |
|------|--------------------|
| 品 名 | ハイパークラッド式密閉形据置鉛蓄電池 |
| 形 式 | C S L 30 - 6 形 |
| 定格容量 | 30 Ah (10時間率) |
| 公称電圧 | 24 V |
| 個 数 | 4 個 組 |

3. 試験および検査

試験および検査は弊社の規格により行なうものとする。

4. 保守用付属品

保守用付属品は表 2 に示す。

5. 構造および寸法

5.1 蓄電池の重量, 電解液量は要項表 1 に, 外形寸法は組立図による。

5.2 蓄電池は接続線で直列に接続し, その配置寸法は組立図による。

6. 蓄電池の主要部品

6.1 極 板

(1) 陽極板

ハイパークラッド式にて鉛合金格子, 耐酸性繊維スリーブ(ガラス繊維)作用物質などからなり, 十分な容量および寿命を有するものとする。

(2) 陰極板

ペースト式にて鉛合金製の格子に作用物質をつめたもので, 上記陽極板に適応する容量および寿命を有するものとする。

6.2 電そう(槽)

合成樹脂製とし, ヒビ, キズなどの欠点がなく, 蓄電池用として十分な強度を有するものとし, 透明で保守が容易なものとする。

6.3 ふ た (蓋)

合成樹脂製とし堅牢で長期の使用に耐え、蓄電池に有害な不純物を溶出しないものとする。

6.4 隔離板

下記の規格に準ずるものとする。

J I S C 2313 鉛蓄電池隔離板

6.5 電解液

J I S K 1305 精製希硫酸によるものとし、完全充電状態において比重 1.215 ± 0.005 (20°C) を標準とする。

6.6 防爆防沫装置

溶融アルミナを主成分とする防爆、防沫フィルターと受台とからなり、充電中に発生する酸霧をほぼ完全に除去し、外部から火気を接近させても蓄電池内部へ誘爆しないものとする。

7. 電気的特性

7.1 容量、放電々流および終止電圧

各時間率について要項表1に示す通りとする。

容量試験は J I S C 8703 据置蓄電池容量試験に準じて行ない放電回数5回までに10時間率容量以上を有するものとする。

放電開始前電解液は下記を標準とする。

比重 1.215 ± 0.005 (20°C)

温度 $25^{\circ}\text{C} \pm 2^{\circ}\text{C}$

7.2 充電 (原則として弊社指定の充電器を使用のこと)

(1) 充電々流

初充電、普通充電、最大、最小充電々流は要項表1に示す通りである。

(2) 補償充電に最適な電圧および電解液比重

| | | |
|-------|-------------------|--------------------------|
| 補償電圧 | 225V | (単電池当り) |
| 電解液比重 | 1.215 ± 0.005 | (20°C) |

(3) 過充電時の最高温度，最高電圧および電解液比重

| | | |
|----------|-------|---------|
| 電解液温度の限度 | 最高 | 45 °C |
| 最高電圧 | 2.8 V | (単電池当り) |
| 最高比重 | 1.220 | (20 °C) |

7.3 効 率

10時間率で行なった場合，電解液温度25°Cにおいて次の通りとする。

| | |
|---------|-------|
| アンペア時効率 | 90%以上 |
| ワット時効率 | 75%以上 |

8. 減液警報装置 (液面計)

減液警報装置はフロートに内蔵の永久磁石とリードスイッチの組合せにより電解液面が最低液面線まで低下すると警報信号を出すものとする。

但し，減液警報装置は蓄電池4個中1個をパイロット電池としこれに装着するものとする。

9. その他

9.1 バイロットセルには液中比重計を内蔵するものとする。

表 1 組電池の構成

| 品 名 | 数 量 | 適 要 |
|-----------|-----|-------------------|
| 単 電 池 | 4 個 | 初充電済 内パイロットセル 1 個 |
| 接 続 線 | 1 式 | 電池間用 |
| 接続用ボルトナット | 1 式 | |

表 2 保守用付属品

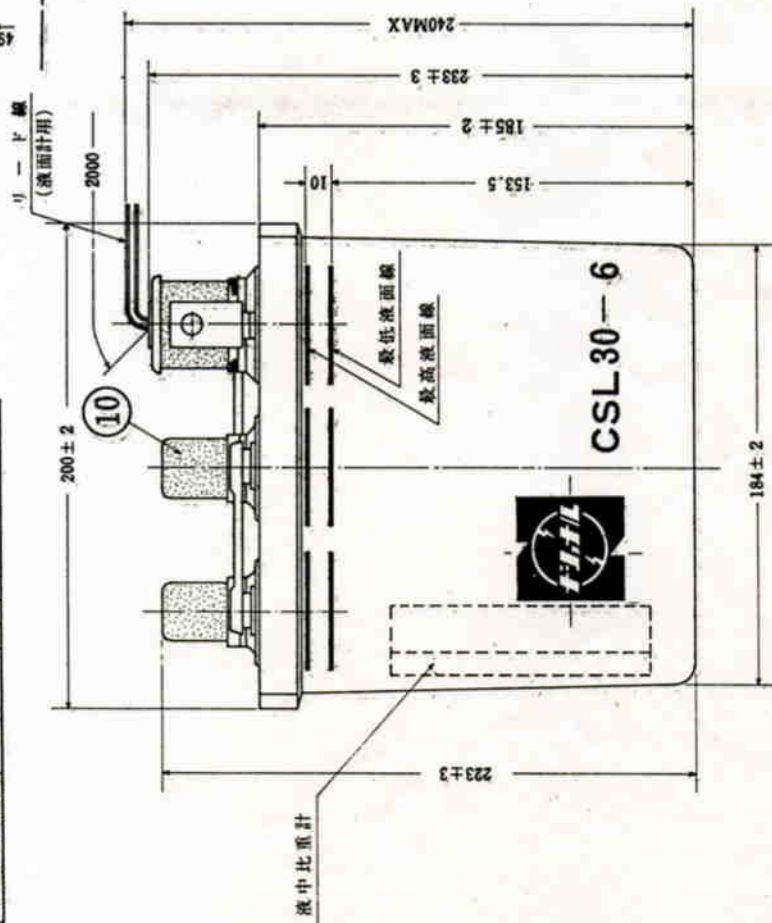
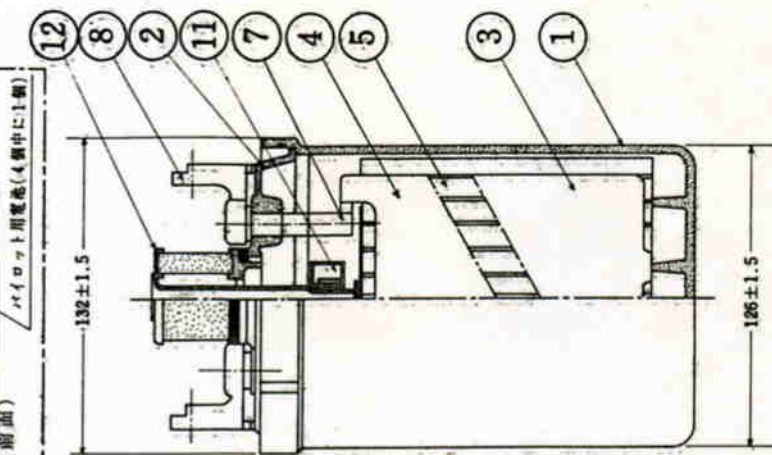
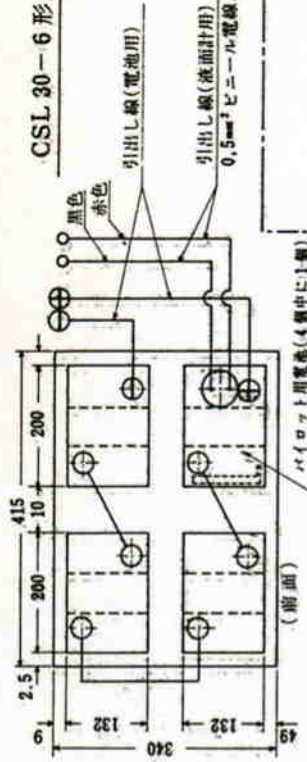
| 品 名 | 数 量 | 適 要 |
|--------|-----|------------|
| 注液スポイト | 1 本 | 180 C C |
| 蒸 留 水 | 1 本 | 5 ℓ ポリビン入り |
| 取扱説明書 | 3 部 | |

要 項 表 1

| 電 池 形 式 | 定 格 容 量 (10HR) | 重 量 (電解液 を除く) | 電 解 液 量 約 ℓ | 放 電 率 | | | | | | | | 充 電 々 流 | | | |
|-------------|----------------------|---------------------|-------------------|-------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|---------|-----|-----|-----|
| | | | | 10HR | | 5 HR | | 3 HR | | 1 HR | | 初充電 | 普通 | 最大 | 最小 |
| | | | | 容量 | 電流 | 容量 | 電流 | 容量 | 電流 | 容量 | 電流 | | | | |
| Ah | A | Ah | A | Ah | A | Ah | A | A | A | A | A | A | A | | |
| CSL 30-6 | 30 | 6.3 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 2.4 | 4.8 | 2.1 | 7.0 | 1.5 | 1.5 | 2.3 | 3.0 | 7.0 | 1.5 |

| No | 品名 | 材質 | 数量 | 記 |
|----|-----------|-----------|----|-------------|
| 1 | 電池 | 合成樹脂 | 1 | |
| 2 | 上板 | 板紙・ガラス繊維 | 3 | 内1個はパイロット用 |
| 3 | 陽極板 | 鉛・鉛合金 | 6 | |
| 4 | 陰極板 | 鉛・鉛合金 | 9 | |
| 5 | 隔壁 | 強化繊維 | 12 | |
| 6 | スベーク | 合成樹脂 | 2 | |
| 7 | 端子 | 鉛合金 | 6 | |
| 8 | コネクタ | 鉛 | 2 | |
| 9 | コネクタ | 鉛 | 2 | |
| 10 | 排気栓 | 合成樹脂・ブロンズ | 2 | |
| 11 | 液面計(フロート) | | 1 | (磁石内蔵) |
| 12 | 排気栓 | | 1 | (リードスイッチ内蔵) |
| 13 | コネクタ | 合成樹脂 | 2 | |
| 14 | 液中比重計 | | 1 | |

CSL 30-6 形 4 個組配置図



注記事項1) 4個中の1個はパイロット用電池とし、液面計と液中比重計を装着するものとする。

| 品名 | 数量 | 単位 | 備考 |
|---------------------------|----|----|----|
| CSL 30-6 形蓄電池 (パイロット用)組立図 | 1 | 個 | |
| 363ST713P | 1 | 個 | |

技術設計

設計者: 市原 佐野

承認者: 古川 隆

発行: 桑原 芳

検査: 桑原 芳

製図: 桑原 芳

加工: 桑原 芳

組立: 桑原 芳

単位: mm